

製品安全データシート (MSDS)

断熱板 高強度グレードHIPXタイプ

平成21年4月10日更新

1. 製造元情報

【会社名】 菱電化成株式会社
【住所】 兵庫県三田市三輪二丁目6番1号
【担当部門】 品質保証課
【電話番号】 079-562-9705【FAX番号】 079-562-9716
【緊急連絡先】 技術部 079-562-9701
【整理番号】 PGE6771-A

2. 製品名 PGE-6771 ガラスエポキシ積層板

3. 組成、成分情報

単一製品・混合物の区分

混合物

化学名	フェノール樹脂／エポキシ樹脂 硬化物	ガラスクロス
成分及び含有量%	29～33	67～71
化学式又は構造式	—	—
官報公示整理番号 (化審法、安衛法)	—	—
CAS No.	—	—

4. 危険有害性の要約

【分類の名称】 分類基準に該当しない
【危険性】 燃えやすい
【有害性】 該当しない
【環境影響】 該当しない

5. 応急措置

通常の状態では該当しない
切断加工時に発生する粉塵、ガスに対しての措置は以下のとおり。
【目に入った場合】 清浄な水で最低15分以上洗眼し、医師の手当を受ける。
【皮膚に付着した場合】 布、ペーパータオル等で拭き取り、中性石鹸でよく洗います。
【誤飲下した場合】 多量の水を飲ませたのち自発的に吐かせ、直ちに医師の手当を受ける。
【蒸気または発生ガスを吸入した場合】 通気の良い場所へ移して静かに静養させ、頭痛、吐き気等の自覚症状があるならば、直ちに医師の治療を受ける。

6. 火災時の措置

【消火方法】 ・初期の火災には粉末、炭酸ガス、乾燥砂等により消火する。
・大規模火災の際には、泡消火剤等を用いて空気を遮断する方法が有効である。
・水の使用は火災を拡大し危険な場合がある。
【消火剤】 粉末、炭酸ガス、泡、乾燥砂

7. 漏出時の措置 該当しない

8. 取扱い及び保管上の注意 (切断加工を行う場合)

【取扱い】 ・局所排気設備等、換気の良い場所で作業する。
・粉塵、蒸気の接触、吸収の防止のため、取扱い時には保護具を着用する。
・休憩所等には洗顔、洗眼、手洗い等の設備を設け、取扱い後に手、顔等をよく洗う。
・粉塵爆発の防止のために設備に関しては安全増しの防爆構造にするのが望ましい。
【保管】 高温、高温を避け屋内倉庫に保管する。

9. 暴雷防止措置

【管理濃度】 作業環境評価基準に設定されていない
【許容濃度】 ACGIH、日本産業衛生学会において設定されていない。
【設備対策】 ・屋内での使用時はできるだけ密閉された装置、機器または局所排気装置を設置する。
・取扱い場所の近くに洗眼及び身体洗浄のための設備を設ける。
【保護具】 呼吸用保護具：防塵マスク
保護眼鏡 : ゴーグル型
保護手袋 : 滑り止め付き保護手袋
保護衣 : 長袖の衣服を着用し、必要に応じて合成樹脂または、ゴム製の前掛け、腕カバーを着用する。

10. 物理的及び化学的性質

【外観等】 緑褐色固体 【におい】 若干のエポキシ臭
【比重】 1.85～1.95
本品は固形物なのでその他の項目は該当しない

11. 安定性および反応性

【安定性】 きわめて安定な固形物である
【反応性】 なし
【分解生成物】 なし

12. 有害性情報

【急性毒性】 経口(ラットLD50: 2000mg/kg原材料のビスフェノールA型エポキシ樹脂: 参考値)
【刺激性】 なし
但し、切断時に発生する粉塵にはガラスが存在しているので物理的な刺激はある。
【感受性】 原材料に感受性を持つ物質が存在するが本品に関しては不明。

13. 環境影響情報

【分解性】 データなし 【蓄積性】 データなし
【魚毒性】 データなし

14. 廃棄上の注意

取扱い及び保管上の注意事項の記載による他、一般的な注意事項による。
本品は産業廃棄物に該当するので廃棄は分別管理した上で許可を受けた産業廃棄物処理業者に法律の定める方法にて委託し、焼却する。

15. 輸送上の注意

取扱いおよび保管上の注意事項の記載による他、転倒、落下、その他損傷が無いように一般的な注意事項による。国連分類、番号に該当する物質はない。

16. 適用法令

【消防法】 該当しない
【労働安全衛生法】 該当しない
参考: 原材料のエポキシ樹脂については労働基準局長通達基発第182号の2(反復接触による皮膚障害(感受性皮膚炎)を防止するための衛生上の措置を要する物質)第341号の2(変異化学物質)に該当する。(ビスフェノールA型エポキシ樹脂)
【毒、劇物取締法】 該当しない
【船舶安全法】 該当しない
【航空法】 該当しない
【特定化学物質の環境への排出量の把握等管理の改善の促進に関する法律(PRTR法)】 該当しない

17. その他

引用文献: 1) 国際化学物質安全性カード 化学工業日報社
2) 化審法の既存化学物質安全性点検データ集 (財)化学品検査協会
3) 化審法 化学物質 化学工業日報社
4) 化学品法令集 化学工業日報社
5) 主要化学品1000種毒性データ 海外技術資料研究所
6) 危険物総索引 日本海事検定協会
7) 危険物船舶輸送及び貯蔵規則ならびに関係告示 運輸省海上技術安全局監修
8) 新化学インデックス1993年版 化学工業日報社
9) セーフティデータシート 原料メーカー資料

記載内容は現時点で入手できる資料、情報、データにもとづいて作成しておりますが含有量、物理化学的性質、危険・有害性等に関しては、必ずしも安全性を十分に保証するものではありません。また注意事項は通常の取扱いを対象としたものなので特殊な取扱いの場合には用途、用法に適した安全対策を実施の上ご利用ください。